

霧島市経営健全化計画 (第3次)の見通しは



宮田 竜二 議員

問 本市の財政構造における歳入について、新たに自主財源を確保するアイデアはないか。

答 市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図るため、霧島市広告事業実施要綱を制定し、広報紙への広告掲載やホームページへのバナー広告などを実施すると共に、未利用財産の活用及び処分や、ふるさと納税のPR等に努めている。

問 財政調整に利用可能な※3基金が、現状の157億円から令和3年度に半減し、令和7年度には更に1/4に激減する見込みのようだが、「持続可能な健全財政」と言えるのか。

※3基金
財政調整基金、減債基金、特定建設事業基金



詳しくはこちら

伐採届の新しい要綱で 霧島市の森林を守ろう



新橋 実 議員

問 伐採届の要綱が見直されたが、違法伐採等が解消されるのか。

答 従来の森林法の届けに加え、令和2年1月から「搬出経路等が確認できる書類、登記簿謄本、住民票、チエックリスト、関係者との協議書類」等の提出を求めており、今後は森林盗伐や誤伐等の未然防止に繋がるものと考えている。

いきいきチケット支給事業のはり・きゆう等利用券の活用策は十分か

問 はり・きゆう、あんまマッサージ券の利用率が低い。改善策はあるか。また、不正利用もあると聞くがその対策はどうか。

その他の質問
・農地の目的外使用について



詳しくはこちら

地域格差を生まない 行政運営を



下深迫 孝二 議員

問 合併して15年目を迎えるが旧1市6町の現状と中山間地域の人口減少対策をどう考えるか。

答 国分・隼人の人口は増加しているが、溝辺・横川・牧園・霧島・福山の5地区は減少している。対策として移住・定住の促進、光ロードバンド整備に加え、新年度より家賃補助等の拡充を提案している。

問 執行部に対する不満も多く聞くが原因は何か。

答 要望等の内容によっては、庁内横断的に課題解決を図っているため時間を要し不満に繋がっているケースもある。



詳しくはこちら

要介護認定までの期間 短縮を



山口 仁美 議員

問 申請から認定までの期間は、30日以内とされている。認定有効期間の延長・審査の簡素化を実施後に日数短縮効果はあったか。

答 認定期間の延長が行われたことにより、要介護認定件数が減少し、一次判定までの期間は短縮した。始良・伊佐地区介護保険組合の担当職員と情報を共有し、全体の期間短縮に努めていく。

全天候型子ども館の市場性の分析を

問 共働きの増加により小学生連れや土日の利用希望がある。アクセスIBILITYの問題や施設の狭さ、天井高等の制約により大型遊具があまり置けないなど、ニーズとマッチ

その他の質問

・保育人材バンクについて



詳しくはこちら

陵南小学校プレハブ校舎 はいつまで続くのか



松元 深 議員

問 陵南小学校では、平成25年から、プレハブ校舎での授業が続いている。新校舎の増築はできないか。



答 現在、普通クラス1、特別支援クラス2部屋でプレハブ教室での授業が行われている。令和2年度は、普通クラスは本館での授業が可能である。令和3年度をピークに、児童数は緩やかに減少する見込みであることから、新たな校舎の増築は困難であると考えている。

その他の質問

・公共施設管理計画について

・備品管理について



詳しくはこちら

正しい猿害対策で安心 な暮らしを



愛甲 信雄 議員

問 最近大量発生している猿の群れが、人や農作物に危害を加える恐れがあるが、対策はどのようなものか。

答 群れの数や頭数、行動範囲が明らかに近づいた。本年3月には近隣の1市2町と情報を持ち寄り、広域的な猿の生息状況の把握に向けた作業を行う予定。住民自らが対策可能な、猿を集落に寄せ付けない対策などをまとめたチラシを作成し、周知したいと考えている。

問 火葬料金の格差是正を

答 本市が管理する火葬場である国分斎場の利用者との間に生じる格差を是正し、実質的な負担が同額になるよう、差額を本市が負担する経費を、令和2年度当初予算に計上した。

その他の質問

・伊佐北始良環境管理組合の協議の現状について



詳しくはこちら